



当社の主要製品

- 本社所在地：静岡県浜松市浜名区尾野2285-1
- 事業概要：自動二輪車、汎用機用エアクリーナ、オイルクリーナ、その他エンジン部品、合成樹脂成形品の製造
- 常時使用する従業員：76名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：23億円
(2025年12月期)
- 法人番号：3080401010488
- Web：https://yamatoseisakusyo.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小木 丈生

未来を創るヤマトを作る

当社は、1966年の創業以来、フィルター事業を中核に開発から製造まで一貫した体制で価値を創造してきました。社員が一丸となり、多品種少量生産を強みに、変化を成長の機会と捉え、新分野への挑戦を続けます。「未来を創るヤマト製作所」を掲げ、100億円企業への飛躍と社会への新しい価値創造を実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は、社員一丸となり、2040年に売上高100億円を達成します。既存事業の強化に加え、新市場開拓および新規顧客の獲得への挑戦を続け、革新と成長を通じて企業価値を高め、社会に新しい価値を創造します。

課題

- ・既存事業の収益力強化と生産効率の向上
- ・新規顧客開拓に向けた営業力・マーケティング力の強化
- ・既存技術の深化と事業成長の加速
- ・海外展開に伴う人材・資金・法規制対応の課題
- ・M&Aとオープンイノベーションの推進
- ・人的資本経営の実践による人材育成と組織力強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

当社は、社員一丸となり、既存事業の強化を基盤に、新市場開拓および新規顧客の獲得への挑戦を積極的に進めます。さらに、海外市場への展開、M&Aによる事業拡大、オープンイノベーションを通じて新たな技術と価値を取り込み、革新とスピードで競争力を高め、社会に新しい価値を創造します。

実施体制

- ・経営陣の統率の下、社員の意見を反映し、機能横断で迅速な意思決定を実現。
- ・既存顧客からの増益、国内外の新規顧客開拓、販路拡大を推進。
- ・既存技術の高度化、研究開発とオープンイノベーションによる新規技術の獲得
- ・海外展開、M&A、事業ポートフォリオの最適化の推進
- ・人的資本経営を実践し、人材育成と組織力強化で社員一丸の体制を構築。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

・既存事業の収益力強化と既存市場への浸透加速

既存市場でのシェア拡大を最重要課題とし、顧客との関係をさらに深化させる。提案力の強化に加え、工場新設による生産能力の拡充、ならびにDX・AI・IoTの活用による生産効率の抜本的改善を同時に推進。安全・品質・納期の徹底追求により、既存顧客からの信頼と満足を獲得する。

・既存製品による新市場開拓の推進

独自技術を武器に、既存製品の新たな活用領域を見出し、デジタルマーケティング等を戦略的に活用し、国内外の新市場開拓を推進する。新領域においても「ヤマトブランド」への信頼を早期に確立する。

・既存技術の深化と事業成長の加速

研究開発室を核に、コア技術である樹脂成形・濾紙加工・溶着技術をさらに深化させる。オープンイノベーションによる外部知見の融合により、既存技術の付加価値を高め、優位性を強化する。

・海外展開

海外でのパートナー企業との連携を構築し、調達・生産、品質管理の体制を整備する。そのために必要な人材を育成、採用し、海外市場を開拓する。

・M&Aとオープンイノベーションの推進

成長加速の鍵となるM&Aを強力に推進する。戦略的な価値創造に資する技術を保有する企業等との連携を通じ、早期のシナジー創出を追求。あわせて外部機関との共創を継続し、創出された新たな価値を既存事業のさらなる発展へと還元する。

・人的資本経営の実践

社員が互いに敬意を払うとともに自身も尊重できる組織文化を醸成する。社内間のコミュニケーションを促進し、心理的安全性の確保、エンゲージメントの向上施策、働き方改革を通じて、社員ひとりひとりがその能力を十分に発揮できる環境を整備する。さらに全社員が当社の理念を共有し、全社員が連携することにより組織としてのパフォーマンスを向上させる。人材育成プログラム（CAD・成形・QC・原価管理・マネジメント・会計・マーケティング・IT・AI・英会話等）を整備する。

